

2021年8月4日

各 位

会 社 名 株式会社オカムラ

代表者名 代表取締役 社長執行役員 中村 雅行

(コード:7994 東証第一部)

問合せ先 取締役 常務執行役員 コーポレート担当 河野 直木

電話番号 03-5539-6466

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021 年 5 月 12 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	高 営業利益	経常利益	親会社株主に帰属	1株当たり
	九工间			する四半期純利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	116, 000	4,800	5, 500	3, 800	37. 84
今回修正予想(B)	118, 000	6, 300	7,000	4, 900	49. 21
増減額(B-A)	2,000	1, 500	1, 500	1, 100	
増減率(%)	1.7	31.3	27. 3	28. 9	
(ご参考)前期第2四半期実績	105, 294	2, 859	3, 561	2, 155	19. 57
(2021年3月期第2四半期)					

2. 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属	1株当たり
				する当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	245, 000	15, 000	16, 000	11, 200	111. 52
今回修正予想(B)	247, 000	16, 500	17, 500	12, 300	123. 53
増減額(B-A)	2, 000	1, 500	1,500	1, 100	
増減率(%)	0.8	10.0	9. 4	9.8	
(ご参考)前期実績	244, 454	14, 175	15, 377	11, 971	112.51
(2021年3月期)					

3. 修正の理由

オフィス環境事業及び商環境事業において、需要が高水準で推移し、利益率の改善も堅調に推移したことから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の 業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上

(ご参考)

【 セグメント別 売上高 (連結)】

	2022年3月期	(前回予想)	
オフィス環境事業	1,320億円	(1,310億円)	
商環境事業	970 億円	(960 億円)	
物流システム事業	130 億円	(130 億円)	
その他	50 億円	(50 億円)	
合 計	2,470 億円	(2,450億円)	

【 セグメント別 営業利益(連結)】

	2022年3月期	(前回予想)	
オフィス環境事業	118 億円	(103 億円)	
商環境事業	36 億円	(34億円)	
物流システム事業	9 億円	(10億円)	
その他	2 億円	(3億円)	
合 計	165 億円	(150 億円)	